

だい き かい ぎ だい かい ぎ じ がいよう 第9期サポーター会議（第5回）議事概要

かいさいにちじ
開催日時

れいわ ねん がつ にち げつようび ごご じ ごご じ ぶん
令和7年7月28日（月曜日）午後2時～午後4時30分

しゅつせきしゃ けい めい けいしやうりやく
出席者（計9名・敬称略）

（サポーター7名） めい あら き さとう じゅん しかの ながしま ふるかわ もり やまだ
荒木・佐藤（純）・鹿野・永島・古川・森・山田・

じむきょく めい ふ せ た な か
（事務局2名） 布施・田中

おも ぎ じ がいよう
主な議事と概要

※詳細は下記「かいぎの ないよう」をさんしやう
参照

1 じ ぜん じ ぜん アンケートをもち じ こしやうかい 事前アンケートを用いた自己紹介

じ ぜん そう ふ
・事前^{じ ぜん}に送付^{そう ふ}していたアンケートをもとに自己^{じ こしやうかい}紹介。

・サポーターそれぞれが、14個^このアンケート項目^{こうもく}について発表^{はつぴやう}。

2 さつ ぽう し じ へい しょう はつ たつ しやうがい し えん 札幌市自閉症・発達障害支援センターおがるによる振り返り

おも はつ たつ しやうがい かん そく めん かい ぎ ぜんたい ないよう ふ そう かつ
・主^{おも}に発達^{はつ たつ}障害^{しょうがい}に関する側面^{かん}から、会議^{かいぎ}全体^{ぜんたい}の内容^{ないよう}を踏まえ^ふ総括^{そうかつ}。

3 じむきょく じ む れんらく 事務局からの事務連絡

ぎ じ がいよう い かいぎ ないよう せいり
・議事概要^{ぎ じ がいよう}に入れる会議^{かいぎ}内容^{ないよう}について整理^{せいり}。

じ かい かい ぎ れいわ ねん がつ かいさい よてい にっていちやうせい ごじつ じむきょく おこな
・次回^{じ かい}会議^{かいぎ}は令和7年9月^{れいわ ねん}開催^{かいさい}を予定^{よてい}。日程^{にっていちやうせい}調整^{ていせい}は、後日^{ごじつ}事務局^{じむきょく}が行^{おこな}う。

.....

かいぎ ないよう
会議の内容

じ ぜん じ ち じ こそうかい
1 事前アンケートを用いた自己紹介

(1) アンケート項目について

- ①おなまえ
- ②しゅみ とくぎ
趣味、特技、好きなこと
- ③どんなせいかく
性格ですか？ ちょうしょ たんしょ
長所や短所は？
- ④おしごと
お仕事をしていますか？ 差しささえなければしよくば しよくば おし
職場・職業を教えてください
- ⑤あなたのびょうき しんだんめい
病気の診断名またはしょうがいのなまえ おし
障がいの名前を教えてください
- ⑥それはどんなびょうき しょうが
病気・障がいですか？
- ⑦どこ（どんなきこう）に、どのくらいふじゆう
（どんな機能）に、どのくらい不自由がありますか。ぐたいてき おし
具体的に教えてください
- ⑧それはどんなかんじですか？ どんなつらさがありますか？（そのしょうがいないひと
（その障がいがない人にもわかるようにせつめい
説明してくだ
さい）
- ⑨ふだん、にちじょうせいかつ
日常生活のどんなことにふべん くろう かん
不便や苦勞を感じていますか
- ⑩とくにぐあい ちょうし わる
具合や調子が悪くなるのはどんなときですか
- ⑪ひと
人とのつながりにおいて、どのようなくろう ふべん
苦勞や不便がありますか
- ⑫やむを得ず、いつぱん ひなんじょ いちじひなん
やむを得ず、一般の避難所に一時避難することになった場合、はつたいめん うんえい にん じぶん しょう
初対面の運営の人に自分の障がいや病
きをどのようにせつめい
説明しますか？
- ⑬がいしゅつ かなら も
外出するときに必ず持っていくもの、ないと困るものは何ですか。それは何のためですか
- ⑭じぶん しょう とくせい
自分の障がい特性から、さいがい じ
災害の時にまず困るだろうな、と思うことは何ですか？（さいしょ ごま いちばん
最初に困ること/一番

第9期サポーター会議（第5回）議事概要

困ること)

(2) 会議で出た主な意見（アンケート項目の⑪～⑭について）

⑪ 人とつながりにおいて、どのような苦労や不便がありますか

・耳が聞こえないことを伝え、筆談を提案するも、応じてくれないときがある。さらに口の動きが早いとついていけないときがある。

・自分の思いやでることできないことが、周りに伝わらないことがある。できているのにできていないと誤解を受けやすい。

・目が見えないことから、相手が話をしなければ誰と話しているか認識することができない。

・初対面の人に会った時に、うまく話せずに、自分の中であきらめてしまうことがある。

・他者に自分の病気を理解してもらうことが難しいことがある。同じ病気を経験していないと伝わりにくい、疲労感の度合いについても個人差がある。

・白によって体調のいい白悪い白があるため、予定が立てにくい。

⑫ やむを得ず、一般の避難所に一時避難することになった場合、初対面の運営の人に自分の障がいや

病気をどのように説明しますか？

・説明する場合、誰に説明するかで説明の方法を変えることが重要。相手に「どのような情報があればいいですか」と聞くこともある。

・声が聞こえていないことを伝え、ホワイトボードや手話通訳派遣、音声アプリ、イラスト等の必要性について

第9期サポーター会議（第5回）議事概要

伝える。

- ・一般の避難所はトイレが汚かったり、設備が整っていないところがあるため、自宅にいた方がいいと思う。
- ・言っても伝わらない可能性があるため説明をそもそもしないか、したとしても、病気があることを伝える程度。
- ・災害時はパニックになる可能性があるため、事前に必要なものを何かに書いておくことが必要。

⑬外出するときに必ず持っていくもの、ないと困るものは何ですか。それは何のためですか

スマホ、音声アプリ、身分証（免許証、障害者手帳等）、ドライブレコーダー、熊鈴、白杖、経口の酸素管、パルスオキシメーター、常備薬、ヘルプマーク、好きな香りのもの、イヤホン、マスク等。

⑭自分の障がい特性から、災害の時にまず困るだろうな、と思うことは何ですか？（最初に困ること/一番困ること）

- ・移動とトイレに困ると思う。
- ・情報が聞こえないことから、何が起きているかわからない可能性がある。
- ・誰かに支援してもらわないと、トイレ、食事等できないと思う。
- ・薬が切れると命の危険性がある。
- ・（目が見えないことから）自分で避難できない、危険を察知することができない。
- ・普段は問題ないため、逆に過剰に心配されると困ることがある。
- ・避難が必要な時に体調によっては動けない可能性がある。
- ・気温による体調の変化が著しいため、避難所の温度が心配。

第9期サポーター会議（第5回）議事概要

2 札幌市自閉症・発達障害支援センターおがるによる振り返り

- ・発達障害の方は、何かを頑張らないといけないという気持ちから、あとでどつと疲れることがある。また感覚の過敏もあり、人が多いところ、騒がしいところが苦手で、疲れる傾向にある。
- ・そもそも発達障害の方は、検査等ではっきりわかる障がいではない。また、症状にも個人差があり、何にどれくらい困っているか等把握することが難しい。
- ・相手に自分の状況を発信することも苦手なことがある。我々ができることとして、まずは発達障害の方は、そういった状況であるということを認識することだったり、相手に直接、どのような方法だと情報が伝わりやすいか聞いてみるのもいいかもしれない。
- ・防災対策においては、事前に外出するときに必要なもの、ないと困るものを整理しておくことが重要になってくる。自分の必要なもののリストを作っておくことも大事。

3 事務局からの連絡事項

- ・議事概要について、HPには概要について記載し、会議全体の内容についてはサポーター内のみで共有できるよう、それぞれ資料を作成することとする。
- ・自身が参加した避難訓練等についてまとめるための活動報告書について説明。活動報告書についてサポーターに配布。
- ・次回会議は令和7年9月を予定。日程調整は、後日事務局が行う。